

令和5年度

開拓精神

No.8



茅野市教育委員会からのお知らせ

校内こどもサポートセンター設置・こどもサポートコーディネーターの配置について

不登校・不適應の児童生徒につきまして、教育の機会の確保等に関する法律等に基づき、児童生徒の社会的自立に向けた支援を行っていますが、全国的にも全県的にも、不登校児童生徒数が増え続けています。茅野市においても同様の状況です。

こうした状況を受けて、「一人ひとりが輝く学びの保障のために」、こどもサポートセンター（市と各小中学校）の設置、こどもサポートコーディネーター（市と各小中学校）の配置を行うことにしました。

各小中学校に設置される校内こどもサポートセンターは、こどもサポートコーディネーターを中心に、校長、教頭、教務主任などによって組織されます。

ここでは、子どもが、学校生活や友人関係の不安などを相談する窓口、保護者が様々な不安などを相談したり、必要な情報を提供されたりする窓口となります。どんな些細なことでも相談に応じますので、たくさんの相談を待っています。

また、それぞれの小中学校には、サポートルーム（ミニサポートルーム）を設置します。ここは、教室に入りづらい子どもが、学校内の落ち着いた空間の中で自分に合ったペースで学習したり生活したりすることができる場所です。教室に戻ることを目的としないで、子どもがエネルギーをため、自分と自分の生活を作る場所とします。

こうした各小中学校の取組は、市教育委員会とも連携していきます。一人ひとりが輝く学びを保障していきたいと思えます。ご理解・ご協力をお願いします。

本校ではこれまで、しらつゆ学級を中心に生徒への適應支援を行ってきました。また、校長、教頭、しらつゆ学級担当者、各学年代表、養護教諭によるチーム支援会議を開催し、職員の共通理解をはかり、その支援方法について考えてきました。今回、中学校では、名称の変更はありますが、引き続きこの組織をもとに、こどもサポートコーディネーターを中心に、校内こどもサポートセンターが核になって支援に取り組みたいと考えております。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

生徒の健康に関すること、スクールソーシャルワーカー（SSW）、スクールカウンセラー（SC）への相談等ご希望がありましたら、お気軽に学校までご連絡をお願いします。また、「育ちあいの」（市役所 6 階こども課内）へ相談は随時行えます。ぜひ、ご利用ください。（Tel：72-2101内線615）

茅野市立長峰中学校
担当 藤澤 幹彦（教頭）
住所 〒391-0013
茅野市宮川 11288
電話 72-4108 FAX 72-4109

子どもの学び、生活の相談は

各校に設置した校内子どもサポートセンターと市子どもサポートセンター

各校に「子どもサポートコーディネーター」を置き、相談支援体制を充実させ

＜一人ひとりが輝く学びの保障のために＞

- ① 一人ひとりのニーズに応じた学びの場、子どもの居場所を確保し、持っている力
 - ・各小中学校にサポートルーム、ミニサポートルームを設置します。
- ② 子どもの発する小さな声を大切にチームとして素早く支援します。
 - ・各小中学校に＜子どもサポートセンター＞を設置し、子どもサポートコーディネーター
- ③ 一人で悩みを抱え込まないように子どもの立場にたち保護者を支援します。
 - ・＜校内子どもサポートセンター＞＜市子どもサポートセンター＞が窓口です。

学校

③

＜校内子どもサポートセンター＞

校長 教頭 子どもサポートコーディネーター 教務主任

②

子ども一人ひとりのサポート体制づくり

＜校内支援チーム＞

- ・学年主任 ・学級担任 ・スクールカウンセラー
- ・学年職員 ・教科担任 ・養護教諭 など

中学校サポートルーム

- ◇永明中学校 よつば
- ◇北部中学校 すずらん
- ◇長峰中学校 しらつゆ
- ◇東部中学校 陽(ぬくもり)
- ※各校の中学生が利用できます。

小学校
ミニサポートルーム

- ◇米沢小学校
- ◇豊平小学校
- ◇泉野小学校
- ◇金沢小学校
- ◇湖東小学校
- ◇北山小学校
- ※各校の小学生が利用できます。

新設

① 子どもの居場所
学びの場

- 小学校サポートルーム
- ◇玉川小学校
 - ◇永明小学校

フレンドリールーム

- ◇宮川小学校
- ※市内の小学生が利用できます。

適応指導教室

- ◇ちの地区
- コミュニティセンター内
- ※市内の中学生が利用できます。

子ども・家庭

不登校 不適応

- (長期欠席)
- ・いじめ
- ・発達障害

子どもの悩み

＜市子どもサポートセンター＞

③

- 総合子どもサポートコーディネーター
- スクールカウンセラー
- スクールソーシャルワーカー など

育ちあいちの

その他、子どもの育ちに係わるお悩みは「育ちあいちの」まで

教室復帰だけを目的にせず、子どもがエネルギーをため、自分と自分の生活を作る場所

学校や他の子どもたちとのつながりを作る場所

自分のめあてを持ち明るく登校する場所

心や学びの自立の道筋を作る場所

子どもによっては学習や教室復帰の第一歩とする場所

希望があれば学習や補習などの支援も行います

連携

連携

連携

相談・支援

相談・支援

相談・支援